

令和元年度（2019年度） 当初予算のポイント

【こども支援局・教育委員会所管事業抜粋】

2. 子供・教育

● 認可外保育施設利用料補助事業

拡 充

R1予算

79,848千円

平成28年度から3か年で約1,500人の保育定員枠拡大に取り組んでいますが、急激な保育需要の増加に対応するため、やむを得ず認可外保育施設を利用する保護者の負担軽減を図ります。

○事業内容

認可保育所等を申込みしたが入所できず利用保留となった世帯が、やむを得ず認可外保育施設を利用する場合、児童の年齢に関わらず、利用料の一部を補助する。



※写真はイメージです。

● 地域子育て支援事業の充実

拡 充

R1予算

160,643千円

身近な地域で気軽に子育て世帯の交流や相談ができる環境づくりを推進するため、市内20か所の子育てひろば、4か所の利用者支援事業（子育てコンシェルジュ）の整備を令和元年度までの計画目標としています。

○事業内容

市内21か所目となる子育てひろばを香櫨園小学校内に整備するほか、4か所目となる利用者支援事業（子育てコンシェルジュ）のJ R神戸線以南の地域での整備を目指す。
また、子育てひろばのない地域では、移動児童館の拡充を図る。

● 病児保育事業

拡 充

R1予算

92,320千円

現在は市内4施設で実施していますが、実施施設の増加に向けて取り組んでいます。

○事業内容

病気やけが等で集団保育が困難な生後6か月から小学校6年生までの児童を病院・保育所等で一時的に保育する病児保育事業を実施する。また、ベビーシッターの派遣による病児・病後児の保育サービスの利用に対して助成を行う。

・令和元年度：4月に1施設開設予定。実施施設に対して、市独自の補助として実施している利用児童ひとり当たり1,000円の補助を2,500円に増額する。

● 公立保育所改築等整備事業

継 続

R1予算

154,056千円

耐震診断の結果を踏まえ、該当する施設については、順次、移転や建替え、改修工事などを進めています。

○事業内容

入所児童の安全確保を図るため、耐震診断の結果をもとに施設改修等を実施する。

- ・令和元年度：北夙川保育所移転建替工事等

【当該事業における債務負担行為の設定：限度額（期間）】

- ・ 23,087千円（R2）
- ・ 498,884千円（R2）
- ・ 191,065千円（R2-R13）



北夙川保育所現況

● 民間保育所等整備事業

継 続

R1予算

1,538,707千円

保育の必要な子供の増加に対応するために、保育所等の受入れ枠拡大に取り組んでいます。

○事業内容

待機児童の解消に向けて、保育所・幼保連携型認定こども園を整備する社会福祉法人等に対し、施設整備費を補助することにより、令和2年4月に向けて約250人の定員増を図る。

また、定員拡大や耐震化を目的として保育所の建替え等を実施する法人に対し、整備費用を補助する。



平成31年4月開園予定の民間保育所イメージ

● 保育士確保事業

拡 充

R1予算

161,230千円

民間保育所等の保育士確保及び定着のための支援事業を積極的に行っています。新たに、保育士の業務負担の軽減を図ります。

○事業内容

民間保育所等の保育士確保に向けた就職説明会の実施や、保育士用の宿舍借り上げ費用への補助を行う。また、新規採用保育士に対して奨学金返済費用及び資格取得費用の一部を補助する。

令和元年度からは民間保育所等に対し、保育に係る周辺業務を行う保育支援者を活用するために要した費用の一部を補助する。



平成30年度保育士就職フェア

● 生瀬小学校区教育・保育施設整備事業

新規

R1予算

14,003千円

生瀬小学校区には3～5歳児を受け入れる保育施設がなく、保育施設として活用可能な土地が限られていることも課題となっていたため、令和2年度に生瀬幼稚園を生瀬小学校内に移転し、令和3年4月に当該跡地での保育施設の開設を目指します。

○事業内容

現在の生瀬幼稚園の施設を保育所あるいは認定こども園として利用するため、生瀬幼稚園を生瀬小学校内に移転整備する。

- ・令和元年度：園舎建設のための整備

【当該事業における債務負担行為の設定：限度額（期間）】

- ・152,130千円（R2-R12）



生瀬幼稚園現況

● 不登校児童生徒の適応指導教室の再編・拡充事業 （鳴尾北幼稚園休園施設の活用）

新規

R1予算

57,027千円

不登校児童生徒に対する支援については、対象児童生徒の増加と共に、多人数のクラスになじめない児童生徒への対応など、一人ひとりの状況に応じた支援が課題となっています。

○事業内容

鳴尾北幼稚園休園施設を活用して2か所目の適応指導教室を整備し、より学校に近い環境で社会復帰や学校復帰を目指した教育的な支援を行う「あすなる学級」とするとともに、こども未来センターの適応指導教室は、福祉的・医療的なサポートが必要な児童生徒のために少人数クラスで個々の状況に応じた支援を行う「（仮称）プレあすなる学級」として位置づけるなど、適応指導教室の再編・拡充を図る。



鳴尾北幼稚園現況

● 西宮浜小中一貫教育推進事業

新規

R1予算

44,957千円

児童生徒数が減少傾向にある西宮浜小・中学校において、西宮型小中一貫教育を発展させた、より魅力ある学校づくりを進めます。

令和2年度に総合教育センター附属の小・中一貫校（義務教育学校）として開校することを目指します。

○事業内容

西宮浜小・中学校を一貫校化し、特色ある学校づくりを進める等、教育環境の維持・向上を図る。

・令和元年度：各種システム等改修作業・総合教育センターの一部機能移転に係る教室改修工事等



西宮浜中学校・小学校現況

● インクルーシブ教育システム構築事業

拡充

R1予算

279,514千円

障害のある子供に、十分な教育を受けるための合理的配慮の提供ができるよう、支援体制の構築に取り組みます。

○事業内容

合理的配慮の基礎となる環境整備において、介助支援員、保育支援員の配置など障害の状態に応じた専門性のある支援体制の構築を行う。

● 生徒指導事業（スクールソーシャルワーカー）の拡充

拡充

R1予算

20,941千円

学校が抱える課題が複雑化・多様化する中、スクールソーシャルワーカーが専門的知識・技能を活かして子供の置かれた環境に働きかけ、必要な支援を行うことが必要となっています。

○事業内容

スクールソーシャルワーカーを全中学校区に配置し、学校・家庭・地域の関係機関をつなぎ、子供の悩みや抱えている問題解決に向けた支援ができる環境を整える。

● 学校施設の長寿命化改修事業

継 続

R1予算

1,802,372千円

平成30年度に策定した「西宮市学校施設長寿命化計画」に基づき、安全性を確保しつつ、効果的・効率的に改修工事を進めます。

○事業内容

西宮市学校施設長寿命化計画に基づき、学校施設の安全性の確保と機能向上を図るため、外壁改修、屋上防水、トイレ改修等の各種改修を行う。

【当該事業における債務負担行為の設定：限度額（期間）】
・ 76,120千円（R2）



改修後の校舎

● 学校体育館空調設置環境分析調査業務

新 規

R1予算

5,132千円

平成30年夏の記録的な猛暑を踏まえ、学校体育館における空調設備や温度管理の手法等について、検討を進めます。

○事業内容

小・中・高等学校体育館の空調設備について、運用面のソフト対策も含めた検討を行うに当たり、空調を設置する場合の冷暖房能力や様々な温度管理の方策など、技術面における条件を整理するための調査を行う。

● 香櫨園小学校教育環境整備事業

継 続

R1予算

2,263,068千円

校舎の老朽化、教室不足や運動場不足などの課題を解消するため、昭和30年代に建築された校舎の改築を進めています。令和元年度の夏に、新校舎が竣工する予定です。

○事業内容

香櫨園小学校の老朽校舎の解消と良好な教育環境を整備するため、校舎の増改築を行う。

- ・令和元年度：校舎改築工事竣工、外構整備・渡り廊下等改修工事

【当該事業における債務負担行為の設定：限度額（期間）】

- ・23,738千円（R2）



香櫨園小学校改築イメージ

● 西宮養護学校校舎改築事業

継 続

R1予算

931,096千円

校舎の老朽化や教室不足、重度化・重複化している障害に十分な対応が出来ていない施設環境などの課題を解消するため、昭和30年代に建築された校舎の改築を進めています。令和元年度から工事に着手し、令和3年度の夏に新校舎が竣工する予定です。

○事業内容

西宮養護学校の老朽校舎の解消と児童・生徒の状況に適した教育環境を整備するため、校舎の改築を行う。改築場所は現地とし、工事中は旧尼崎養護学校へ仮移転する。

- ・令和元年度：旧尼崎養護学校へ仮移転、既存校舎解体、校舎改築工事着工

【当該事業における債務負担行為の設定：限度額（期間）】

- ・3,775,600千円（R2-R3）



西宮養護学校改築イメージ

● 春風小学校教育環境整備事業

継 続

R1予算

878,849千円

校舎の老朽化、教室不足や運動場不足などの課題を解消するため、昭和30年代に建築された校舎の改築を進めています。令和元年度から工事に着手し、令和2年度の冬に新校舎が竣工する予定です。

○事業内容

春風小学校の老朽校舎の解消と良好な教育環境を整備するため、校舎の増改築を行う。

- ・令和元年度：校舎改築工事着工

【当該事業における債務負担行為の設定：限度額（期間）】

- ・3,139,630千円（R2-R3）



春風小学校改築イメージ

● 安井小学校教育環境整備事業

継 続

R1予算

106,973千円

校舎の老朽化、教室不足や運動場不足などの課題を解消するため、昭和30年代に建築された校舎の改築を進めています。令和3年度から工事に着手し、令和5年度から新校舎が稼働する予定です。

○事業内容

安井小学校の老朽校舎の解消と良好な教育環境を整備するため、校舎の増改築を行う。

- ・令和元年度：実施設計完了

【当該事業における債務負担行為の設定：限度額（期間）】

- ・510,840千円（R2-R4）



安井小学校現況

● 瓦木中学校教育環境整備事業

継 続

R1予算

44,248千円

校舎の老朽化や教室不足などの課題を解消するため、昭和30年代に建築された校舎の改築に向けた取組を進めています。

○事業内容

瓦木中学校の老朽校舎の解消と良好な教育環境を整備するため、校舎の増改築及び長寿命化改修を行う。

- ・令和元年度：基本計画完了



瓦木中学校現況

● 西宮型コミュニティ・スクール事業

新 規

R1予算

551千円

教育連携協議会を発展させ、西宮型コミュニティ・スクールとして、学校と地域社会が、目標を共有し、相互に補完しあいながら発展し続ける持続可能な制度の構築を目指します。

○事業内容

すべての市立学校において、育てたい子供像や目指すべき教育のビジョンを保護者や地域と共有し、目標の実現に向けてともに協働していくコミュニティ・スクールの導入を進める。

- ・令和元年度：コミュニティ・スクールディレクターの配置、研修会の実施、リーフレットの作成等



中学校教育連携協議会の様子

● 留守家庭児童対策施設整備事業

継 続

R1予算

604,905千円

留守家庭児童育成センターの利用者が大幅に増加しており、これに対応するため、受入れ枠の拡大を進めています。

○事業内容

待機児童の解消や小学4年生の受入れ、環境整備などを図るため、留守家庭児童育成センターの整備・改修等を実施する。

- ・令和元年度：（新築工事）香櫨園留守家庭児童育成センターほか4箇所、（新築設計委託）樋ノ口留守家庭児童育成センターほか1箇所、（改修工事）瓦木小学校ほか1箇所、（改修設計委託）高須西留守家庭児童育成センター

【当該事業における債務負担行為の設定：限度額（期間）】

- ・448,794千円（R2）



工事中の留守家庭児童育成センター

● 放課後子供育成総合プラン推進事業

拡 充

R1予算

75,475千円

留守家庭児童育成センターの待機児童問題や児童館の偏在、放課後子供教室における地域の負担など、各放課後関連事業の課題解消に向けて各事業の役割の整理と体系化に基づく見直しを進めています。

○事業内容

各放課後関連事業の役割を整理するとともに体系化に基づく見直しを進め、全ての子どもたちが安心して、伸び伸びと過ごせる放課後の環境を整備する。

- ・令和元年度：子供の居場所づくり事業の新方式を2校でパイロット実施



子供の居場所づくり事業の様子